

平成 25 年度市川市文化振興財団主催事業 / 地域の芸術環境づくり助成事業

# 道化師

Ruggero Leoncavallo : I Pagliacci

ルッジェーロ・レオンカヴァッロ作曲 全2幕 <字幕付き>

2014

2/21 金


市川市文化会館 大ホール

19:00開演 (18:30開場)



この助成金は、地域の住民の交流とまちづくりを文化事業によって活性化することを目標にした事業企画に対し、自治総合センターによる厳正な審査によって提供されるものです。





Program

オペラ「道化師」(全2幕)

I Pagliacci

ルッジェーロ・レオンカヴァッロ 作曲  
Ruggero Leoncavallo

総監督 — 直野 資  
指揮 — 佐藤宏充  
演出 — 直井研二

ネッダ (コロンビーナ) — 大隅智佳子  
カニオ (パリアッチョ) — 内山信吾  
トニオ (タデオ) — 今井俊輔  
ペッペ (アルレッキーノ) — 横山慎吾  
シルヴィオ — 岡 昭宏

合唱指揮 — 小林昭裕

合唱 — オペラ「道化師」市民合唱団  
市川市立菅野小学校合唱部

管弦楽 — 市川交響楽団メンバーと新人アーティストによるオーケストラ

主催者挨拶

公益財団法人市川市文化振興財団は地域の方々が行う文化活動への支援と活性化をその使命の一つとしています。今回は、市民の皆様とともに、財団の総力を挙げて、レオンカヴァッロの名作「道化師」を上演できる運びとなりましたこと、まことに喜ばしいこととございます。出演者は小学生を含む公募の合唱団と市民オーケストラ、そこに財団が誇る新人演奏家コンクールの受賞者たちも参加しています。ソリストは選りすぐりの若いアーティストたち、指導は総監督から指揮者、演出家、合唱指揮者まで、オペラ制作のまさにプロの先生方をお願い致しました。結団式から本番まで、30数回に及ぶ練習の成果を本日、会場の皆様に披露させていただきます。舞台に乗る合唱団も、オーケストラピットの演奏家たちも、この日を楽しみに、でも緊張感一杯に、幕が上がるのを待っています。これからのひと時、会場の皆様の応援を得て、公演が大成功となりますことを、心から期待しております。

公益財団法人 市川市文化振興財団

理事長 千葉光行

## Program Note

現実主義・写実主義とも訳される「ヴェリズモ」、このオペラ・ジャンルが流行したのは19世紀末のイタリアである。このヴェリズモ・オペラの代表的オペラ作品の1つが本日上演の《道化師》である。

作曲者は1857年ナポリに生まれたR.レオンカヴァッロ、彼はオペラ作曲家としての成功を目指し、当時流行のヴェリズモ・オペラを創作しようと《道化師》を作曲。A.トスカニーニの指揮で1892年ミラノにて初演された。結果、熱狂的な人気と共に《道化師》とレオンカヴァッロの名はオペラ界に燦然と輝いたが、皮肉にもその後はレオンカヴァッロの唯一の成功作になってしまった。

オペラの台本も作曲者であるレオンカヴァッロが手掛けている。リアリティを求められた作品ゆえ、実際に起きた殺人事件をモデルに書かれたとの説もある。

物語の舞台は19世紀半ばの南イタリア・モンタルト村。聖母昇天祭の祝日である8月15日に起こった1つの悲劇の物語である。

旅回り喜劇団の一座が村へやって来た。メンバーは座長カニオとその若い妻ネッダ、道化役者トニオに2枚目役のペッペである。村人たちに大歓迎されて迎えられた人気の劇団であるが、内情は複雑であった。座長の妻ネッダは非常に嫉妬深い年上の夫に嫌気がさしており、密かに村の若者シルヴィオと不倫関係にあった。また一方で、メンバーの中でも醜いトニオにしつこく言い寄られ、怒りの余りネッダはトニオを鞭で打ち、傷を負わせてしまう。ネッダの振る舞いに愛情が憎しみへと変わったトニオは、ネッダの不倫現場を突き止め、カニオに密告してしまうのだった。

妻の裏切りを知ってしまったカニオは鬼の如く怒り狂うが、間もなく舞台の幕が上がるため、一時的に何とか気持ちを静めなければいけない。しかし、いざ幕が上がれば劇の物語も妻に浮気された夫の物語。現実と芝居の区別がつかなくなってしまったカニオは怒りのままに妻を刺し殺してしまう。現場を見ていた若者シルヴィオがネッダへ駆け寄り立ち上がるが、彼もカニオの手にかかり命を落とす。

恐ろしい状況に騒然とする中、「喜劇は、終わりました」の声。怒りが悲しみへと変わったカニオの嗚咽と共に、舞台の幕は静かに下りるのであった。

(プログラムノート 大隅智佳子)

## 公演に寄せて



総監督／直野 資

本日は皆様ご来場下さいまして有難うございます。市川市文化振興財団主催の「たつての願い」であった公演実現、本当におめでとうございます。簡単に三文字で「オペラ」と申しますが、上演に至るまでの道のりは多難な事なのです。400年前に興ったオペラが今も未だ盛んに愛されています。この素晴らしい芸術に触れていただける立派な会館が市川市には聳えております。この財団は長い間、これに相応しい活動をやってまいりました。将来性のある若者達への新人アーティスト発掘のためのコンクールも年を重ねてきております。賞金をぶら下げた賞を出すのではなく優秀な才能を持った人材の為に県内での演奏会・音楽会を設定し、それに出演する事の誉れを授与するという実践を積み重ねて来られるという願わしい愛情深いサポートをしておられます。今日の公演では、これらの人材とプロフェッショナルな演奏家とスタッフとのコラボでの演奏となります。何と微笑ましいことではありませんか。又、自治省からの助成もいただき、人の心の集合体は啾啄同時(そったくどうじ)との言葉が似合った演奏公演となる事と思われまます。どうぞお楽しみ頂きますように。

東京藝術大学首席卒業。ソニー新人賞受賞。パルマ音楽院首席修了。二期会「シモン・ボッカネグラ」タイトルロール、藤原歌劇団「椿姫」、「アイダ」の好演により、第21回ジロー・オペラ大賞受賞。ブラジルサンパウロ市立歌劇場に招かれ「トスカ」のスカルピアで国際舞台へ進出。「トロヴァトーレ」、「道化師」、「忠臣蔵」の大石、「ルイザ・ミラー」、「マノン・レスコー」、「仮面舞踏会」、「カルメン」、「ボエーム」、「リゴレット」、「ナブッコ」、「ジャンニ・スキッキ」、「俊寛」などのタイトルロールなど数多くの舞台経験を重ねてきた。2013年東京藝術大学を退任。名誉教授となる。数多くのオペラ芸術監督にあたっている。二期会会員。





指揮／佐藤宏充

本日は歌劇「道化師」公演にご来場頂き、誠に有難うございます。  
 「道化師」の作曲家、レオンカヴァッロには他に、プッチーニの同名作品が有名な「ラ・ボエーム」や「ザザ」といったオペラ作品がありますが、この「道化師」が、音楽とドラマの内容・知名度など群をぬいており、レオンカヴァッロの代表作となっております。オペラという劇作品の中に、芝居の一座が演じる劇を入れるという「劇中劇」という構成をとっており、芝居の世界と現実世界が交錯して殺人事件に至る様をドラマティックな音楽が盛り上げる、大変素晴らしい作品です。  
 この作品を本日は、日本を代表するオペラ歌手の皆さんと、市川交響楽団、「道化師」市民合唱団、菅野小学校合唱部といった市民の皆さんとのコラボレーションでお聴き頂きます。オーケストラには市川市の新人演奏家コンクールで入賞された若手演奏家の皆さんも参加されます。こういった様々な方達が集い、稽古を重ねる度に一つの作品に昇華していく様は、オペラならではの醍醐味だと思います。今回の企画・制作をして頂いた市川市文化振興財団に心から敬意と感謝を表したいと思います。「それでは開幕です」。どうぞ最後までごゆっくりお楽しみください。

北海道教育大学札幌校音楽科及び東京藝術大学音楽学部指揮科卒業。指揮法を故佐藤功太郎、ハンス＝マルティン・シュナイットの各氏に師事。これまでにモーツァルト、ヴェルディ、プッチーニのオペラ主要作品、「カルメン」、「カヴァレリア・ルスティカーナ」、「道化師」、「ヘンゼルとグレーテル」など多くのオペラ公演を指揮。また、日生劇場、あいちトリエンナーレ、びわ湖ホール、神奈川県芸術フェスティバル、東京室内歌劇場他の音楽スタッフとして多数の公演に参加。モーツァルトのミサ曲全曲演奏など宗教音楽も指揮している。現在、東京藝術大学音楽学部及び大学院オペラ科非常勤講師、聖徳大学音楽学部講師、東京音楽大学指揮科助手及び付属高等学校講師、二期会オペラ研修所講師。



演出／直井研二

オペラは総合舞台芸術です。オーケストラと歌、舞台装置や照明、並びに衣裳や小道具等々沢山の物と人の力で出来ていることがお分かりになると思います。今回約130人が音楽・文学そして美術がいっぱい詰まったこの宝箱のために汗を流します。私も演出上、極力解りやすい舞台創りを心掛けましたので、音楽・ドラマ共に楽しんで下さい。そして熱い応援もお願いいたします。  
 この《道化師》の成功は、地域の芸術環境づくり関係者、新人演奏家コンクール関係者、合唱出演希望者、菅野小学校他出演を希望する児童・教員・親御さんたち等々更なる感動を期待する多くの人からきっと次回公演を望まれることと思います。市川のオペラが継続することを祈りつつ、本日のご来場に心より御礼申し上げます。

東京藝術大学卒業。1973年のイタリアオペラ公演を皮切りに多くの舞台に従事。1981年に文化庁芸術家在外研修員としてウィーンとニューヨークでオペラ研修を行う。演出作品は聴覚・視覚のバランスのとれた舞台構成に定評がある。演出作品としてはモーツァルトをはじめとする外国オペラ多数と邦人作曲家の初演を含む作品も数多く演出。豪州や中国でのオペラも好評を得た。全国各地地方オペラにも尽力。現在、東京藝術大学で学生の指導にもあたる。



合唱指揮／小林昭裕

日頃、何かとお世話になっている市川市文化会館さんが主催で、オペラを市民の皆様と上演するとお聞きし、喜んで合唱指揮をお引き受け致しました。しかし！  
 《道化師》…上演時間約1時間、オペラの中では短いほうですが、アマチュア合唱にとっては、慣れないイタリア語、歌唱量の多さ、速いテンポなど、ハードルが非常に高いのです。しかもオペラ初心者が多い団員たちが、暗譜して演じるのです。今回、約30人という少人数ながら、僅か5ヶ月の短期間で集中して練習を積んできました。ご来場の皆様、今日の晴れ舞台、彼らの嬉々とした表情をご覧ください、そして一緒に今日の公演を楽しみましょう！…これでお客様も団員たちもオペラの虜、むふっ♡

慶應義塾大学経済学部卒業。東京藝術大学卒業、同大学院修了。東京アーティストティック・ソロイストズを率いて、オーケストラ付合唱作品の本邦初演指揮多数。作曲家への委嘱活動も行っている。混声合唱団ブルーメンクランツ、混声合唱団エーレンクランツ音楽監督・常任指揮者、葛飾区民合唱団、学習院女子大学女声合唱団、夢十夜合唱団、足利市民オペラ合唱団指揮者、館林第九合唱団指導者、足利オペラ・リリカ副音楽監督。二期会会員。



## Cast



ネッダ：大隅智佳子

東京藝術大学声楽科首席卒業、同大学院修士・博士課程修了、学位取得。安宅賞、松田シ賞、アカンサス音楽賞受賞。「カルメン」ミカエラ役にてオペラ・デビュー後、二期会や新国立劇場などにおいて多くのオペラに主演。二期会公演「エフゲニー・オネーギン」タチアーナ役、「サロメ」タイトルロールでは歌唱・演技共に高い評価を得た。2012年11日生劇場にてライマン作曲現代オペラ『メデア』日本初演（平成24年度文化庁芸術祭・芸術祭賞音楽部門「大賞」受賞作品）に主演。超難関と言われるメデア役に全力で臨んだ演技演奏は多くの人を魅了した。第九をはじめ宗教曲のソリストとしても幅広く活動し、N響をはじめ多くのプロ・オーケストラとも共演している。現在、足利オペラ・リリカ音楽監督、二期会会員。



カニオ：内山信吾

武蔵野音楽大学卒業、及び大学院修了。第36回日伊声楽コンクール入選。ドイツのブラウンシュヴァイク歌劇場、新国立劇場等において多くのオペラに出演。「カヴァレリア・ルスティカーナ」トゥリッドウ、「カルメン」ホセ、「椿姫」アルフレード、「蝶々夫人」ピンカートン、「仮面舞踏会」リッカルド、「ファウスト」、「ドン・カルロ」、「シラノ・ド・ベルジュラック」のタイトルロール、「ジャンニ・スキッキ」リヌッチョ、「友人フリッツ」フリッツ等の役を歌い好評を得る。日伊音楽協会会員。



トニオ：今井俊輔

群馬県前橋市出身。東京藝術大学首席卒業。東京藝術大学院独唱科修了。第19回松田シ賞、アカンサス賞、同声会賞を受賞。同声会新人演奏会、読売新聞社主催 読売新人演奏会出演。第46回日伊声楽コンクール2位受賞、及び記念演奏会出演（指揮：現田茂夫、サントリーホール）。出演オペラレパートリーとして、G.ヴェルディを始めとしたイタリア・オペラ作曲家の作品があり、出演したオペラ作品はすべて主役・プリモバリトン役を演じる。近年では二期会60周年ライブツィヒ歌劇場との提携オペラ「マクベス」タイトルロールとして出演（指揮：A.ヴェデルニコフ、演出：P.コンヴィチユニー）。BS日テレ『日本こころの歌』フォレストメンバーとして出演している。



ペッペ：横山慎吾

東京音楽大学音楽学部音楽学科声楽専攻オペラコース卒業。これまでに、「魔笛」、「フィガロの結婚」、「愛の妙薬」、「椿姫」、「ジャンニ・スキッキ」、「蝶々夫人」、「カルメン」、「こうもり」など、数々のオペラ、オペレッタに出演。近年、コンサート活動のみならず、合唱指揮者としても活動。メディア活動として、BS日テレにて月曜日21時から放送中の『日本こころの歌』フォレストメンバーとしてレギュラー出演中。



シルヴィオ：岡 昭宏

香川県出身。国立音楽大学音楽学部声楽科卒業。東京藝術大学大学院声楽専攻修士課程修了。新国立劇場オペラ研修所第10期生修了。平成22年度、新進芸術家海外研修制度研修生としてイタリア、ジェノヴァに留学。竹内肇、小林一男、折江忠道、アルベルト・クビード、黒田安紀子の各氏に師事。第56回芸大定期ヘンデル「メサイア」等のソリストを務める。これまでに「フィガロの結婚」伯爵、「ドン・ジョヴァンニ」タイトルロール、「魔笛」パパゲーノ、「カルメル修道会の対話」マルキー・デュラフォルス、「ラ・ボエーム」マルチェッロ、「ドン・カルロ」ロドリゴ、「ファルスタッフ」フォード等を演じる。第78回日本音楽コンクール（オペラ）入選。第26回市川市文化振興財団新人演奏家コンクール最優秀賞。第82回日本音楽コンクール第3位。第44回イタリア声楽コンクール シエナ大賞受賞。

## オペラ「道化師」市民合唱団

本公演開催のため、一般公募により結成された合唱団。オペラの合唱経験は問わず、総勢約30名で構成されている。2013年9月より練習を開始し、音楽稽古と立ち稽古、オーケストラとの合わせ稽古を重ね、その延べ回数は30回にもなった。合唱参加の大半がオペラの舞台経験は初めてであったが、歌うだけではなく、演じる楽しさ、難しさを感じながら、練習に取り組んできた。

### ソプラノ1

天賀谷 幸子	安在 敏江	伊東 美嘉	柏村 京子	春日井 敏子
菊地 諄子	酒井 玄枝	下地 峰子	中島 広子	吹井 裕美子
藤川 ちづ子	古谷 ヤス子	山崎 美和子	吉井 正子	

### ソプラノ2

久保 曜子	諏佐 香子	徳安 祥子	中村 慶子	中村 礼子
野澤 正子	馬場 富美子	弘田 早苗	山本 カヨ子	

### テノール

加形 護	川喜田 大亮
------	--------

### バス

阿部 晃	小川 博	鈴木 昇	古畑 功
------	------	------	------

### アンサンブルエキストラ

農 民	小沼 俊太郎	浜田 広志		
ソプラノ1	岩水 美稚子			
ソプラノ2	神子 さやか			
テノール	石塚 幹信	内田 吉則	小沼 俊太郎	高田 慮来
バス	大塚 雅仁	児玉 興隆	浜田 広志	鷺尾 裕樹

(五十音順)

## 市川市立菅野小学校 合唱部

菅野小学校合唱部は4年生から6年生までの児童がおり、毎日放課後活動しています。今年度の活動で心に残っているのは、東電デイケアサービスの訪問です。お年寄りの前で合唱を発表したり一緒に歌ったり、とても楽しい時間を過ごしました。その他に市川市市民合唱祭や合唱フェスティバルに参加しました。現在は、3月に行われる合唱部定期演奏会「メモリアルコンサート」に向けて、合唱やオペレッタの練習に励んでいます。

(顧問 米倉 睦美)

5年	小野 里実	藤田 那月	星野 真歩	横藤田 怜
6年	青柳 麻彩美	香川 真凜	木口 想	

(五十音順)



## オーケストラ／市川交響楽団

2016年に創立65周年を迎えるアマチュアとしては全国有数の伝統を持つオーケストラ。メンバーは現在100余名で年齢構成は高校生から70代までの幅広い層にわたり、職業も会社員、教員、主婦など多彩。地元市川市での演奏会を中心に全国各地での文化行事やオーケストラ・フェスティバル等にもしばしば招かれ演奏を披露している。著名な音楽家との共演も数多く経験しているほか、特に地元ゆかりの音楽家との共演にも力を注ぎ、地域の音楽芸術の振興に多大な貢献を行なっている。市川交響楽団は市川混声合唱団、市川交響吹奏楽団、行徳混声合唱団、市響ジュニアオーケストラの各団体とで構成する市川交響楽団協会の中核として“クラシック音楽をより多くの市民に楽しんでもらおう”をモットーに常に積極的な活動を展開している。

### 【コンサートミストレス】

立田祥子

### 【第1ヴァイオリン】

石本恵理 萩原詩織 早川貴子 番場美帆 堀真理子

### 【第2ヴァイオリン】

角河友梨 佐藤薫 仁井理絵 久田しげ子 溝田範子

◎武藤敦子 森山淳子

### 【ヴィオラ】

◎内田綾美 谷口善樹 奈良林弘子 星乗昭 若林繁

### 【チェロ】

倉澤倫子 野中能久 林恭代 日澤優 ◎福原耕二

### 【コントラバス】

◎上村啓介 渡辺淳子

(◎弦楽器首席)

【フルート】 番場ますみ

【オーボエ】 鈴木宏子 二村直子

【クラリネット】 秋永直美 時田 雄 八木良子

【ファゴット】 遠藤由紀子 金坂 哲 山内 静

【ホルン】 木下泰斗 近藤利昭 潮見恵子 林田朋子

【トランペット】 ◆日置彩乃 ◆宮脇奈菜美

【トロンボーン】 ◆永見智 ◆村本悠里重

【チューバ】 ◆喜名 雅

【ティンパニ】 時田 裕

【打楽器】 都筑 裕 ◆村本寛太郎 和田英恵

【ハープ】 奥田恭子

(◆賛助出演)

(五十音順)

## 市川市文化振興財団 新人アーティスト

クラシック音楽家として将来を嘱望される新人演奏家の発掘を目的に、当財団が毎年開催している「新人演奏家コンクール」において、これまでに最優秀賞・優秀賞を受賞したメンバーで形成。本コンクールは今年で27回目を迎え、声楽部門、弦楽器部門、管楽器部門、ピアノ部門、邦楽部門で実施し、毎年8月～9月にコンクールを行い、11月末に受賞記念演奏会を開催している。これまでの受賞者は市川市文化振興財団アーティストバンクに登録され、受賞者には市内各所での演奏の機会が提供される。今回の参加もその一環である。

【第1ヴァイオリン】 小高根ふみ 小玉育

【第2ヴァイオリン】 池田梨枝子 長山恵理子

【ヴィオラ】 市川友佳子

【コントラバス】 橋本慎一

【フルート】 石井智恵 谷村絵美子

【トランペット】 安生健司

【トロンボーン】 黒木良太

(五十音順)

## スタッフ

【副指揮】 井上博文 【演出助手】 AZAMIY 音楽企画 岸本伸子

【衣裳】 F.G.G 下斗米雪子 【ヘアメイク】 ㈱マリエ 長谷川真也 【字幕】 宮崎侑子

【コレベティトゥア】 竹之内純子 【稽古ピアノ】 山下珠実 斎藤真理香 山田真里子

【協力】 市川交響楽団 市川市合唱連盟

【企画・制作・舞台技術】 公益財団法人 市川市文化振興財団

【助成】 財団法人 自治総合センター



